

部局名	安全環境部	所属名	生活安全課	所属長名	宍倉 泰雄	電話	483-1151 内線3110
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4011	事務事業名称	交通災害共済見舞金				短縮コード	経常	臨時	4011		
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	08	市民生活費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		八千代市交通災害共済条例、同施行規則、八千代市交通遺児手当支給条例、同施行規則							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
交通事故にあった市民を救済するため、昭和43年4月1日に交通災害共済条例を施行し、加入者の相互扶助として開始した。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	03	安全・環境共生都市をめざして					
平成17年6月30日付交通災害共済制度は廃止したが、平成18年7月まで会員期間があり、交通事故による災害が発生した場合は、その日から1年以内は請求権があるため、2年間は経過措置を設ける。					大項目 (節)	01	市民の安全					
					中項目	04	交通安全					
					小項目 (施策)	01	交通安全活動等の推進					
					細項目	03	交通事故被災者対策					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～		計画事業費	千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	加入者における交通事故被害者						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成18年度に実際に行ったこと: 交通災害共済に加入している者が交通事故により傷害をうけた場合、その交通災害の程度に応じ会員に対し共済見舞金の給付を行った。 ※平成19年度に計画していること: 平成17年6月30日付で交通災害共済制度を廃止したが、会員期間が平成18年7月までであり、交通事故により災害が発生した場合は、発生した日から1年以内は請求権があるため、経過措置を設ける。						
意図 (何を狙っているのか)	交通事故による災害を受けた者を救済し、医療費・教育費等経済的負担の軽減及び心的不安を取り除く						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	被害から立ち直るきっかけをつくる						
区分	指標	内容	単位	17年度	18年度		19年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	交通災害共済加入者	人	3,968	0	0	0
	指標2	交通事故被害者数	人	64	69	6	1
	指標3						
活動指標	指標1	見舞金支給件数	件	64	69	6	1
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	(本来は 経済的・心的不安が取り除かれたと思った人数)					
	指標2	代替指標 見舞金受給者数/加入者における交通事故被災者	%	100	100	100	100
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	4011	事務事業名称	交通災害共済見舞金		所属名	生活安全課	
	単位	17年度		18年度		19年度	
		実績	計画	実績	計画		
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	6,220	6,510	600	1
	その他	千円					
	主な事業費の内訳		見舞金支給件数 64件6,220千円	交通災害共済見舞金6,510千円	見舞金支給件数 6件 600千円	交通災害共済見舞金 1千円	
人件費(B)		千円	2,442.7	2,743.6	1,567.8	696.8	
トータルコスト(A)+(B)		千円	8,662.7	9,253.6	2,167.8	697.8	

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	上位の施策「交通安全活動等の推進」を行う為、事業を実施している。			
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成している <input type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	交通災害共済制度の廃止			
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 両方可能性はある <input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用			2	
		<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し				
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し					
	<input type="checkbox"/> 上記以外の方法					
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない				

コード	4011	事務事業名称	交通災害共済見舞金			所属名	生活安全課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			平成17年6月30日付交通災害共済制度廃止																					
			<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	交通災害共済制度廃止	
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
特になし	

所属長コメント	廃止後も共済加入期間の事故については、その日から1年以内は見舞金を請求できるため、経過措置を設け対応するものです。	
評価調整委員会意見	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	廃止決定事業。所期目的を達成していることにより廃止とすべき。